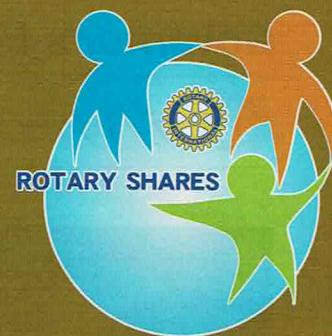


Governor's Monthly Letter



To Club Presidents and Secretaries

Rotary International District 2550 (Tochigi, Japan)

RI会長 ウィルフリッドJ.ウィルキンソン

ガバナー 近藤 隆 亮

2007~2008年度

国際ロータリーテーマ **ROTARY SHARES**

ロータリーは分かちあいの心



米陀 寛 題名[軍 鶏]

目 次

P. 1 近藤ガバナーメッセージ

P. 2 インターアクトクラブ海外研修

P. 3 公式訪問

P. 9 第2550地区 新入会員

P.10 2008年 地区主要行事予定

P.11 文庫通信、ロータリー綱領

12月:家族月間

今月のロータリーレート
1米ドル=112円



国際ロータリー第2550地区ガバナー事務所

〒320-0802 栃木県宇都宮市江野町1番12号 栃木実業ビル2階

TEL 028-651-2550 FAX 028-651-2551

E-mail : k2550@lemon.plala.or.jp

2007.12

No. 6



「ロータリー家族」を増やそう



国際ロータリー第2550地区
2007-2008年度ガバナー

近藤 隆 亮 (宇都宮RC)

今年も早や12月、2007-2008ロータリー年度も折り返し点を迎えます。私の皆様のクラブへの公式訪問も今月の11日で50回、全てを終了する予定です。

私の公式訪問を通して、本年度、ウィルキンソンRI会長が発表したRIテーマとしての「Rotary Shares」の中の、「ロータリーを分かちあおう」の意味するところを皆様にお伝えして来ました。即ち、ロータリーを維持発展させる事は皆様ロータリアン一人一人の責務であり、この目的達成の為の「ロータリー家族」の重要性、そして「ロータリー家族」を増やすことの必要性であります。

我々ロータリアンの「目的」は、「綱領」そのものでありますが、その中に、ロータリアン一人一人が「奉仕の理想」(Ideal of Service)を自分の事業(職業)の基礎とし、特に、「奉仕の機会として、知り合いを広めること」とも記されております。そして又、「ロータリアンは奉仕の理想を常に意識して、個人、職業及び社会生活をしよう」とも謳っております。

ロータリアンに最も近いところに居り、且つ、ロータリーの活動を肌で知り得る立場にあるのがロータリアンの「家族」であることは言うまでもありません。

ウィルキンソンRI会長のいう、ロータリーの「奉仕の理想」の理解を広げ、この素晴らしいロータリーの組織を維持発展させる為の「ロータリー家族」は、もっと広い範囲の人々です。

即ち、既にロータリーのプログラムに参加したことのある国際親善奨学生、GSEメンバーなどの「学友」は勿論、ローター・アクター、インター・アクターを含め、ロータリー活動に賛同し、且つロータリアンと協働する意欲を持っている方々も広義の重要な「ロータリー家族」です。

地区内の皆様のクラブでは、各クラブの地域性及び独自性を充分勘案し、現在「ロータリー家族」に関わる数多くの有意義なプログラムが進行されて居り、私は、その素晴らしい成果が近い将来具現化する事を確信致して居ります。

皆様のクラブの集合体としての国際ロータリーの主要目的でもある、「奉仕の理想」の世界への拡大の為にも、そして皆様のクラブの更なる活性化、そしてその維持発展の為にも、「ロータリー家族」の意義を十分理解し、「ロータリー家族」を中心とした活動が益々活発となり、その拡大が実現することを期待いたします。



海外研修旅行は観光旅行か？

—インターアクター達の奉仕活動— (完)



地区インターアクト委員会
委員長

岡川 光 佑 (宇都宮西RC)

観光について面白い話はあるが、ここで報告する積りはない。

インターアクター達がどのような奉仕活動を行っているかを報告し、多くのロータリアンが理解し、協力して頂ければそれでよいのです。

実際3泊5日の旅行であるが、往復の2日間は飛行機で費やしてしまい、正味3日間のうち、2日目の午前中は車椅子を施設に届け、午後は早稲田エジュケーション・タイランドに於いての交流、3日目の午前中はタイ障害児財団への車椅子の贈呈と研修旅行の半分は奉仕活動に専念したのでした。

残りの半分を観光に充てたのであって、決して観光旅行だけではない。

個人的に言わせてもらえば、若い者が見聞を広め、世界に出掛けることによって、理解を深めることになれば、そのこと自体単なる観光旅行で何が悪いのか、と考えます。

現在インターアクトクラブは12クラブあり、ますます拡大の傾向にありますが、ロータリークラブの方が力不足となり、予算を増額して頂けないのが悩みの種です。

栃木西ロータリークラブが提唱する栃木工業高等学校ではいち早く、車椅子の修理による奉仕活動を行って居ります。そして今年も12月8日より15日までタイ国にでかけ、修理した車椅子ばかりではなく、現地に於いて車椅子を修理する活動を行うので、委員長である小職も個人的に参加させて頂く予定です。帰国後はその活動に関して少しでも理解を深めて頂くよう報告する積りです。

話は本題から外れますが、真岡工業高等学校でも車椅子の修理活動を行っておりますので是非インターアクトクラブを提唱して下さい。

足利東ロータリークラブでは白鷺大学足利高等学校と足利工業大学附属高等学校の2校のインターアクトクラブを提唱され、フィリピンに医療奉仕、国際交流、国際理解活動を実施しました。去年は個人的に参加して、インターアクトクラブの活躍振りを「ガバナー月信」に連載させて頂きました。

そのような事情から、今回以上の3校はタイ国の海外研修旅行には参加されませんでした。このようにクラブのWCS事業にインターアクトクラブの生徒を引率して活動することこそ本来のあり方であり、そのようなクラブに対しては活動資金を助成しております。

以上でインターアクトクラブ達の活動については十分理解されたと思います。

それでも理解出来ない？ どうぞ栃木西RC又は足利東RCに連絡して来年、参加してみても如何ですか。目から鱗が取れることでしょう。



アユタラの遺跡



王宮とワット・プラケオ



チャオ・プラヤ川のほとりに立つ
巨大な仏塔のワット・アルン



公式訪問だより

足利東 ロータリークラブ公式訪問

- 8月7日(火曜日)
- 会場：足利プリオパレス



第8グループ・ガバナー補佐

板橋 博



10時30分、近藤ガバナーをお迎えして公式訪問が始まりました。

懇談会では、五十嵐会長より創立46年目を迎え、長い間地域社会、国際社会に多くの奉仕の実績を積んで貢献してきましたと話され、今後は実績に合せた新プロジェクトを推進していくと云われました。

近藤ガバナーから本年度のテーマ「ロータリーは分かちあいの心」についての話しから始まり、質疑応答が行われ12時20分頃終了しました。

12時30分より例会が始まり五十嵐会長の歓迎挨拶、戸塚幹事の報告に続き、各委員の後、近藤ガバナーの卓話がありました。主に話された点はロータリーの魅力、会員増強でした。ガバナーは、本年度より会員増強に貢献した会員には、「バッジ」を贈呈する事を話されました。そして、7月に新入会員が入会されましたので、早速増強に貢献した増岡辻子会員に、ガバナーよりバッジが胸に付けられました。卓話終了後記念撮影が行われました。

その後別室にて協議会が開かれ、五十嵐会長が進行役を担当し会議が進められました。24の委員会委員長より活動方針、事業計画、予算について説明があり、その後委員会毎の質疑応答が行われました。中でも青少年交換プログラムの活発な活動に対しての危機管理についての意見が交換されました。

現在、東クラブは会員61名で地区役員9名を出して地域活動に貢献しているクラブだけあり、充実した委員会活動を行い重みのある伝統と、活発なクラブだと実感しました。

足利西 ロータリークラブ公式訪問

- 8月9日(木曜日)
- 会場：足利銀行葉鹿支店



第8グループ・ガバナー補佐

板橋 博



当日は第2550地区インターアクト年次大会が、足利工業大学付属高等学校で10時より開催されました。近藤ガバナーは式典に出席された為、西RCの訪問が30分遅れの11時より懇談会が始まりました。

田村会長より、「現在は15名の会員ですが、西RCの立地場所が群馬県太田市、桐生市に隣接する為、自宅や会社が他県に跨る会員が居ます」と云われ、会員増強に努力していると話されました。今年創立45年目を迎えますが、過去多い時には44名の会員が居りましたと云われ、本年度は地域の皆さんと話す機会を多く持ち、先輩会員が築いた社会奉仕活動と共に、新たな奉仕活動を行っていると話されました。

近藤ガバナーからは、本年度のテーマ「ロータリーは分かちあいの心」についての話しから始まり、質疑応答が行われ12時25分頃終了しました。

12時30分より例会が始まり、田村会長の歓迎挨拶、山田幹事の報告、各委員会の報告に続き、近藤ガバナーより卓話が行われ、主に話されたのはロータリーの魅力と会員増強でした。卓話終了記念撮影が行われ、その後クラブ協議会が開かれました。田村会長が進行役を担当し、会議が進められ12の委員会委員長より活動方針、事業計画、予算についての説明があり、その後委員会毎の質疑応答が行われました。特に、青少年交換プログラムの危機管理について意見が交換されました。

会議も和やかに進行し歴史のあるクラブですが、親睦を主体とした纏まりのある良いクラブだと思います。



公式訪問だより

矢板 ロータリークラブ公式訪問

- 10月16日(火曜日)
- 会場：矢板イースタンホテル



第2グループ・ガバナー補佐

川 又 茂 三



9時40分、近藤ガバナーご到着、定刻10分早く公式訪問が始まりました。桜井副会長（会長代行）、萩原幹事、長老の小口先生、他4名、クラブ側から計7名出席し懇談会に入りました。桜井副会長からクラブ事業計画の進捗状況を説明の後、近藤ガバナーからR IからDLP、そしてCLPへのご説明、特にCLPについては、その対応は各クラブ自由に応用されるよう指導され、続いてロータリー綱領、四つのテスト、ロータリーの魅力についてのお話があり、出席会員からも積極的な質問が交わされ、定刻に終了・続いての例会では桜井副会長が挨拶の中で「今日の懇談会でのガバナーのお話を聞き、これまでとは違い本当に分り易くお話しをしていただき・・・」との感想が述べられ、これは出席者一同のお気持ちと受け止めました。

ガバナー卓話ではR I強調事項について、地区活動目標について、ロータリーの魅力についてなどのお話があり例会終了。記念撮影の後クラブ協議会に入り、財団、米山・奉仕プロジェクト・会員組織・情報・クラブ奉仕の順で各常任委員長から報告、質問。ガバナーから各委員会にそれぞれアドバイスされ、最後に2名の会員から地区表彰制度について、財団の内容開示について等の質問があり、定時20分超過し、協議会は終了しました。近藤ガバナーの終始、懇切丁寧な、分り易いロータリーの解説に、出席会員皆様の笑顔に満足と書いてあるように感じ、矢板クラブを後にしました。

鹿沼 ロータリークラブ公式訪問

- 10月18日(木曜日)
- 会場：福田屋百貨店3階コンベンションホール



第7グループ・ガバナー補佐

馬 場 清 市



さわやかな秋風が感じられる中で、鹿沼ロータリークラブの近藤ガバナーの公式訪問を迎えました。午前10時30分定刻より、上原会長、金子幹事、橋本副会長、佐川クラブ奉仕委員長、大出ロータリー情報委員長、高村副幹事がテーブルに付いて、ガバナーと役員との懇談会に入り、上原会長より、クラブの現状等の報告、質問が行なわれ、近藤ガバナーより、ロータリークラブの活性化をする為には、ロータリーの綱領を鼓吹しこれを育成する事で有りその目的を持つべきであると説明されました。又特記すべき事は、30才から40才代の若い会員が野球部を運営されておりその実力は日本一と云う事で大変おどろきました。午後12時30分より上原会長の点鐘、挨拶により例会が始まり、近藤ガバナーより職業奉仕に関して「四つのテスト」を詳しくお話しを頂き、またR Iの常設プログラムへの積極的な参加推進についての説明そしてお願いが為されました。例会終了後記念撮影、そしてクラブ協議会が開始されました。鹿沼ロータリークラブは創立48年を迎え、会員数71名と、第7グループでは最大のクラブです。その事業計画の中味、そして厚みも、素晴らしい実績をたくさん持たれており、感心をさせられました。上原会長の方針である、今年度は親睦に力を入れる事によって、お互いの信頼や協力関係が出来る様に、全ての活動を行っているとの事です。今年度も、計画を達成し、良き年度となられます様に御祈念申し上げます。



高根沢 ロータリークラブ公式訪問

■10月24日(水曜日)
■会場：東雲ゴルフクラブ



第2グループ・ガバナー補佐

川又茂三



熱からず、寒からず、快晴のゴルフ日和に会場となる東雲ゴルフクラブの玄関前、近藤ガバナー歓迎の立看板を背に佐藤会長、阿久井幹事代行、他役員のお出迎えを受けガバナーご到着。懇談会は佐藤会長、阿久井幹事代行、福富副会長、生井クラブ奉仕委員長出席のもと開会。佐藤会長から、これまでの4ヶ月間の経過報告の後、ガバナーから現況報告書はクラブ運営上の公式文書であるとのことから、定款、細則についてのご指導に始まりDLPからCLPへのご説明、綱領、四つのテストの解説などがあり懇談会終了。例会は本日出席率90%その他、フランスからの一年交換学生マチュー君も出席、出席会員の歓迎拍手の中、ガバナーご入場。例会ガバナー卓話では、RIの成り立ち、RIは何をするところか、から始まり、RI強調事項、地区目標についてのご説明、さらにロータリーの魅力について力説され、会員一同、納得されたご様子とお見受け致しました。この後、バナー交換、新会員推薦者へのバッチ贈呈があり例会終了。記念撮影の後、クラブ協議会に入りました。佐藤会長からクラブ本年度の重点活動、目標、5項目について説明、ガバナーから各項目に回答され、続いて斉藤財団委員長、生井クラブ奉仕委員長、福富新世代委員長、小池職業奉仕委員長の各委員長からガバナーに質問、ガバナーから、それぞれ懇切丁寧な応答をいただき、さらに新会員の杉本会員、鶴見会員から「ロータリーの知識を身につけるには」との質問に、ガバナーからロータリー関係書籍の紹介、さらにIM等の機会を利用されたいとし、クラブに対してはカウンセラー(1ヶ年間)をつけて下さいとのご指導があり、会場の熱気が納まらないまま15時00分、公式訪問は閉会となりました。各位、長時間お疲れ様でした。

烏山 ロータリークラブ公式訪問

■10月30日(火曜日)
■会場：割烹 松月



第2グループ・ガバナー補佐

川又茂三



第2グループ最終の近藤ガバナー公式訪問は10月30日(火)烏山ロータリークラブで開催されました。烏山クラブは現在は会員数が減少しているものの第2グループ内では最古参のクラブです。創立50周年を2年後に迎えます。会場となる松月には、朝信会長、萩原(宣)幹事、他役員のお出迎えを受け、篠崎地区幹事様を随行され、近藤ガバナーご到着、懇談会は定刻5分前、会長、幹事、横山クラブ奉仕委員長、萩原(紀)奉仕プロジェクト委員長の4名出席で開会。朝信会長から現況報告の後、ガバナーから、DLP、CLP、綱領(目的)、四つのテストに至る、ロータリーの組織、ロータリーの考え方などについて解説があり、さらに定款、細則、関連のご指導があり、終始、笑い声の中、12時15分終了。例会場では出席会員歓迎拍手の中、ガバナーご入場。例会ガバナー卓話ではRIの考え方、RIテーマ、RI強調事項、地区活動目標等について、ご説明、その中でロータリアンの魅力は何んですかと問われれば、その第1は例会であるとし、次には世界中のロータリアンと同じように、居ながらにして国際奉仕に参加できること、など、ロータリーの魅力を強調され、例会終了。記念撮影の後のクラブ協議会では石川新世代、萩原(紀)国際奉仕、阿久津会員組織、関口親睦活動の各委員長の報告、質問、さらに、堀江(新会員)の他、数名からの質問にガバナーから懇切丁寧な応答、ご指導があり、定刻30分超過して閉会となりました。終了後、会員数名から!!近藤ガバナーのお話しは分かり易い!!との声を耳にして烏山を後にしました。



宇都宮90 ロータリークラブ公式訪問

■11月5日(月曜日)
■会場：東武ホテルグランデ



第2グループ・ガバナー補佐

鈴木 宏



2007年11月5日(月曜日) 連休明けの秋晴れの朝、東武グランデにて公式訪問開催。

午前中は、地区におきまして「単独決議機関」の機能を持つ唯一のRI役員でありRI代表者でもあります近藤隆亮ガバナーとクラブ代表者の安藤英夫会長・川名悟幹事との各団体を代表する方達の所謂「秘密会議」といべき懇談会が行われました。その前提として「ロータリーの善意と友情」があり、互いに胸襟を開きロータリーに関する諸問題を対話するという非常に有意義な「これぞガバナー公式訪問」というものでした。その内容に関しましては、残念ながら他言できません。しかし、この代表者間の話し合いが、クラブ代表者を通してクラブ内部に伝達されることにより今回の「ガバナー公式訪問」の効果が発揮されるものと期待いたします。

しかし、ロータリーは「ideal」と言っております。あくまでも「ノの理念」ということです。ということは有難いことにステップ・バイ・ステップで徐々に「ロータリーの目的」に向かって、クラブ代表者はクラブ会員と共に残る半年近づいていけば良いわけです。

また、今年度のクラブの事業として「インターアクト・クラブ設立」を掲げておられます。是非成功され、会員同士一つの目標に向かって進んでいくことにより、「90クラブの魅力」を如何なく発揮できますことを願っております。

午後は、「ガバナー公式訪問」に付随いたします例会出席とクラブ協議会も「ロータリー的な情報伝達」という形をとりながら恙無く終了いたしました。会員の皆様、お疲れ様でした。

真岡西 ロータリークラブ公式訪問

■11月6日(火曜日)
■会場：真岡市グランドホテル静風



第4グループ・ガバナー補佐

富田 兵哉



創立24年を迎え、会員数48名、当地区では足利東クラブと双璧をなす女性会員9名を有する中堅クラブとして存在感のあるクラブでもあります。

暦の上では立冬も間近で当日はあいにくの秋雨と秋冷の公式訪問となりましたが、田尻クラブ会長はじめ日下田副会長等3名の役員理事が近藤ガバナーを出迎え、10時30分よりガバナーとの懇談会が持たれました。田尻会長からはクラブテーマ、日下田副会長より各委員会の現況の説明報告会がなされ、ガバナーからは逐一指導をいただきました。

月初例会の当日、結婚祝、誕生祝と普段スタイルを順守、9人目となる女性会員篠崎久子さんにはガバナーからロータリーバッジの贈呈がありました。

ガバナー卓話では、全ての人々に向けて人類愛、超我の奉仕での奉仕活動、有益な資金と時間を使って組織の維持発展が「ロータリーは分かち合いの心」に繋がることを理路整然と語られました。例会終了後のクラブ協議会では、導入されたCLP制度について4委員より質疑があり、ガバナーより説明がありました。

午後3時、雨もすっかり上がり、垣間見る青空の下街路樹の花水木からは落ち葉が舞っていました。



益子 ロータリークラブ公式訪問

■11月7日(水曜日)
■会場：アプローズ益子



第4グループ・ガバナー補佐

富田 兵 哉



夜来の雨も東に去り、小春日和の朝、近藤ガバナーをお迎えして、定刻10時30分より吉川水城クラブ会長はじめ役員理事5名の出席のもとガバナーとの懇談会が始められました。

まず、吉川会長よりクラブ所信とクラブ特色が報告され、ガバナーからは益子RCならではの奉仕活動をもってクラブ活性化をやって下さいとの励ましがありました。

途中、益子焼作家でもある吉川会長作の茶碗で点茶のお持て成しの休憩を挟み、後半は、定款、細則、特に綱領四つのテストとその目的をつぶさに説明を頂き出席者一同大いに納得をした意義ある懇談の場となりました。

例会には、随行された篠崎晶平地区幹事からもご挨拶を頂き、また、新入会員の酒井淳君へはガバナーよりバッジの贈呈をいただきました。

ガバナー卓話では、「ロータリーは分かち合いの心」「奉仕活動」「クラブ活性化」について熱く語られ、続くクラブ協議会では本年度導入の4CLP委員長より現況報告があり、疑問点にはガバナーから適確なご指導をいただき、実のある、さわやかな秋の公式訪問となりました。

宇都宮陽南 ロータリークラブ公式訪問

■11月8日(木曜日)
■会場：ホテルニューイタヤ



第3-Bグループ・ガバナー補佐

比 企 達 男



第3グループBのトップを切って、11月8日、近藤ガバナーが公式訪問された。当クラブの最大の課題は、会員増強であるが、午前、午後を通じて、ガバナーはその問題に真剣に取り組まれ、今回の公式訪問は、その為に全ての時間を費やされたと申しても過言では無いと思われた。

宇都宮陽南RCは、1996年に宇都宮南クラブを親クラブとして発足したが、発足時40人という数字は、地区内では例を見ない多さであった。しかし現在の会員数は20人であり、ここ3年間の退会率も又極めて高く、他に例を見ないとガバナーは指摘され、その背景を追求することこそ、問題解決の道であるとお考えを披露された。そして、本質的な問題は、会員1人1人が、「ロータリーの目的」をきちんと弁え、何故RIがあり、何故ロータリアンとなり、その魅力は、と知らなければ、入会を勧誘することも出来ないではないかと熱く語られた。そして「ロータリーの目的」について、懇切丁寧に解説され、ガバナー補佐として同席した小生にとっても、大きな学びであった。



宇都宮東 ロータリークラブ公式訪問

■11月13日(火曜日)
■会場：ホテルニューイタヤ



第3-Bグループ・ガバナー補佐
比企達男



間もなく50周年を迎える宇都宮東RCは、第1ゾーンに於て宇都宮RCと並んで会員数100人を越す大クラブであり、正にリーダーとしての存在であるが、なおも会員増強、クラブの活性を追求する姿勢には大いに感銘を受けた。

午前の懇談会に於て、CLP導入の位置付けについての話し合いがあり、by order的な意識ではなく、地区DLP導入と同様、クラブの活性に有効でなくてはならず、又クラブ細則の4大奉仕部門との整合性が求められる、等がテーマとなった。又、理事の人数は、クラブ細則のそれと一致すべきあるとの指摘もあった。

例会及びクラブ協議会とともに格調高く、かつなごやかな会合であったが、例会の中で新入会員の入会式があり、ガバナーはロータリーエンブレム装着の労をとられた。協議会では、ロータリーの目的、魅力に関する講話があり、補佐として同席した。何度伺っても感銘を受けるものであった。

宇都宮南 ロータリークラブ公式訪問

■11月14日(水曜日)
■会場：ホテルニューイタヤ



第3-Bグループ・ガバナー補佐
比企達男



宇都宮南クラブは、1981年に宇都宮東RCをスポンサークラブとして、25人のメンバーで発足したが、僅か15年で実に75人の会員を擁するクラブに成長し、しかも同年に40人の宇都宮陽南RCの親クラブとなるという刮目すべき歴史を持つクラブである。その後会員減少の時期を経て、本年は4人の入会者があり、さらに2、3人の候補がいると聞き、会員増強への並々ならぬ意気込みが感じられる。例会に於て、会員増強に功のあった4人の会員に、ガバナーから記念・ピンが贈られた。

午前、午後を通じて様々の事柄が話し合われた。CLP導入にあたり、多くの他のクラブと同様？マークが付けられたが、本来の目的はクラブの活性化であることを先ず理解すべきとのガバナーからの指摘があった。

次年度にインターアクト立ち上げの予定との報告があったが、その作業にあたり、ガイドラインに沿って進めなければならず、ロータリーは財政的にサポートすることはせず、あくまでも提唱に止めるよう注意とのアドバイスがあった。

協議会では、ロータリーの目的、四つのテスト、RIは会長テーマについての解説があり、目から鱗の感であった。



いし かわ よう じ
石川 陽二
(小山北RC)

(有)五勝
代表取締役
入会年月日 平成19年10月1日

Rotary ロータリアンとして、ふさわしい活動
が出来るよう努力したいと思います。



さい とう かず み
斎藤 和実
(小山北RC)

(株)斎藤組
代表取締役社長
入会年月日 平成19年10月1日

Rotary 父について2代目の会員になります。
早く皆様と楽しい活動が出来ればと
思います。



すず き よし ただ
鈴木 義忠
(宇都宮90RC)

成常建設(株)

入会年月日 平成19年8月27日



かわ もと しげる
河本 茂
(宇都宮90RC)

明治安田生命保険相互会社
支社長

入会年月日 平成19年7月1日



いち むら ただ お
市村 忠男
(真岡RC)

市村忠男司法書士事務所

入会年月日 平成19年11月1日

Rotary 団体行動に向けた性格と思えません
が精一杯活動していきたいと思いま
す。



せん だ けい いち
仙田 恵一
(足利RC)

宗教法人 堀込薬師宝性寺
代表役員住職

入会年月日 平成19年10月26日

Rotary 会員の皆様方から地域社会の情報を
学び、どんな場面で生かせるか考えたい。



おお つか しゅん すけ
大塚 俊介
(足利東RC)

おおつか司法書士事務所
代表

入会年月日 平成19年10月9日

Rotary 名誉と伝統のある足利東ロータリ
ークラブに入会出来、光栄に思いま
す。



たん ば のり ゆき
丹波 紀征
(葛生RC)

群馬銀行 葛生支店
支店長

入会年月日 平成19年7月3日

Rotary 微力ながら、精一杯がんばります。
ご指導のほど、よろしくお願いいた
します。



ふじ い しん じ
藤井 眞治
(葛生RC)

日鉄鉱業(株) 葛生鉱業所
所長

入会年月日 平成19年7月3日

Rotary 葛生に住むのは初めてです。皆様に
色々なことを教わりながらがんばっ
て参ります。



たち かわ のり ひろ
立川 宣弘
(葛生RC)

暮らしのセンターたちかわ
代表

入会年月日 平成19年7月3日

Rotary 会員皆様と友好を深め、RCを楽し
みたいです。よろしくお願い致します。



あ やま まさ ひろ
阿山 正博
(葛生RC)

泉工業(株)
代表取締役社長

入会年月日 平成19年7月3日

Rotary 大変お世話になっている葛生地区の
地場企業として地域社会奉仕に貢献
したい。



おそど けん じ
小曾戸 健治
(葛生RC)

(有)栄商会
代表取締役

入会年月日 平成19年7月3日

Rotary お世話になります。ご指導宜しくお
願い致します。



しの ぎき ひさ こ
篠 崎 久 子
(真岡西RC)

アイシン運輸(株)

入会年月日 平成19年10月2日

明るく楽しい笑顔と奉仕の心を持ち
続けてゆきたい。



ひろ た しげる
廣 田 茂
(真岡RC)

(株)フレッシュあい
代表取締役

入会年月日 平成19年10月4日



2008年 地区主要行事予定

月	日	曜日	行 事	担 当	場 所
2008年					
1	20	日	米山奨学生選考会	米山記念奨学委員会	宇都宮ホテルニューイタヤ
	27	日	近藤年度 第二回会長幹事会	宇都宮RC	二荒山会館
2	2	土	第四回諮問委員会 羽石エレクト婦朝報告会	近藤ガバナー事務所	宇都宮グランドホテル
	2	土	2007-08、2008-09年度ガバナー補佐地区委員長引継ぎ懇談会		宇都宮グランドホテル
	9	土	第3グループA・B IM		共和大学・ニューイタヤ
	10	日	第8グループIM		足利プリオパレス
	16	土	第9グループIM		岩船会館
	17	日	第1グループIM		ホテル花月
	17	日	第2グループIM		南平台温泉ホテル
	17	日	第5グループIM		小山グランドホテル
	17	日	第7グループIM		ブライダルパレスあさの
	24	日	羽石年度2008~09年度地区チーム研修セミナー	宇都宮東RC	ホテルニューイタヤ
3	9	日	羽石年度2008~09年度会長エレクト研修セミナー	宇都宮南RC	ホテルニューイタヤ

ガバナー月信原稿投稿のお願い

月信第5号(11月号)から「ロータリー随想」コラム覧を新設いたしました。コラムに限らずロータリーに関するご意見、ご感想等ございましたら原稿用紙400字づめ2~3枚程度に写真を添えて、ガバナー事務所・ガバナー月信編集委員会まで振るってご投稿下さい。

訂正とお詫び

本誌先月号(第5号)の表記で間違いがございました。
10ページ矢板ロータリークラブ公式訪問の写真が間違っていましたので、訂正して今回3ページへ掲載いたしました。関係各位お詫びいたします。



文庫通信 242号

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、2万余点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

☆地区大会記念講演から☆

- | | | | |
|--------------------------|-------|------|---------------|
| ◎「二人三脚で乗り越えた介護の日々」 | 小山 明子 | 2006 | 19 P (D.2670) |
| ◎「世界の山々をめざして～世界自然遺産との共生」 | 田部井淳子 | 2006 | 5 P (D.2830) |
| ◎「21世紀のゴールドラッシュと日本」 | 野口悠紀雄 | 2006 | 17 P (D.2710) |
| ◎「豊かなくなるま社会を目指して」 | 渡辺 捷昭 | 2006 | 11 P (D.2760) |
| ◎「環境の世紀 日本の世紀」 | 小池百合子 | 2006 | 6 P (D.2740) |
| ◎「どうする地球環境問題」 | 北野 大 | 2007 | 6 P (D.2740) |
| ◎「社会変動を視野に入れた教育」 | 能勢 隆之 | 2007 | 20 P (D.2690) |
| ◎「世界を旅して～活きている地球～」 | 星野 知子 | 2006 | 4 P (D.2560) |
| ◎「国際社会におけるこれからの日本」 | 麻生 太郎 | 2007 | 7 P (D.2580) |

[上記申込先:ロータリー文庫(コピー/PDF)]

ロータリー文庫
 〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3F
 TEL(03)3433-6456 FAX(03)3459-7506
<http://www.rotary-bunko.gr.jp>
 開館=午前10時～午後5時 休館=土・日・祝祭日

ロータリーの綱領

ロータリーの綱領は、有益な事業の基礎として奉仕の理想を鼓吹し、これを育成し、特に次の各項を鼓吹、育成することにある：

- 第1 奉仕の機会として知り合いを広めること；
- 第2 事業および専門職務の道徳的水準を高めること；あらゆる有用な業務は尊重されるべきであるという認識を深めること；そしてロータリアン各自が業務を通じて社会に奉仕するために、その業務を品位あらしめること；
- 第3 ロータリアンすべてが、その個人生活、事業生活および社会生活に常に奉仕の理想を適用すること；
- 第4 奉仕の理想に結ばれた、事業と専門職務に携わる人の世界的親交によって、国際間の理解と親善と平和を推進すること。

The Object of Rotary

The Object of Rotary is to encourage and foster the ideal of service as a basis of worthy enterprise and, in particular, to encourage and foster:

- First. The development of acquaintance as an opportunity for service;
- Second. High ethical standards in business and professions; the recognition of the worthiness of all useful occupations; and the dignifying of each Rotarian's occupation as an opportunity to serve society;
- Third. The application of the ideal of service in each Rotarian's personal, business and community life;
- Fourth. The advancement of international understanding, goodwill, and peace through a world fellowship of business and professional persons united in the ideal of service.

国際ロータリー第2550地区 10月会員増強・出席報告

分区	クラブ名	10月										
		例回数	出席率		会 員 数							
			今 月	平 均	7月1日	今 月	入 会	退 会	通算増	通算減	増 減	内女性 会 員
第1グループ	大 田 原	4	88.20	86.10	46	47	0	0	3	2	1	3
	黒 磯	5	95.00	98.50	42	45	0	0	4	1	3	2
	西 那 須 野	4	97.60	95.52	51	52	0	0	1	0	1	0
	黒 羽	4	91.00	87.38	20	20	0	0	0	0	0	1
	那 須	4	87.53	85.31	24	26	1	2	4	2	2	3
	塩 原	5	80.00	78.75	10	10	0	0	0	0	0	0
	大 田 原 中 央	5	85.00	83.25	18	20	1	0	3	1	2	0
第2グループ	鳥 山	6	75.00	78.69	18	18	0	0	0	0	0	1
	氏 家	4	94.17	88.11	32	34	0	0	2	0	2	0
	矢 板	5	87.10	88.28	33	33	0	0	0	0	0	5
	馬 頭 小 川	5	92.17	91.12	22	23	0	0	1	0	1	0
	高 根 沢	5	86.28	88.87	14	19	0	0	5	0	5	0
第3Aグループ	宇 都 宮	4	72.00	75.28	92	101	3	0	10	1	9	0
	宇 都 宮 西	4	67.03	87.04	61	62	0	0	2	1	1	0
	宇 都 宮 北	4	75.42	80.33	59	59	0	0	0	0	0	0
	宇 都 宮 9 0	4	89.02	87.02	40	41	0	0	1	0	1	4
	宇 都 宮 陽 北	4	73.50	79.25	34	34	0	0	1	1	0	5
第3Bグループ	宇 都 宮 東	5	93.82	93.56	101	101	0	0	2	2	0	0
	宇 都 宮 南	5	76.00	73.58	50	54	0	0	4	0	4	0
	宇 都 宮 陽 東	4	87.14	85.02	44	46	0	0	2	0	2	1
	宇 都 宮 陽 南	4	90.00	93.44	20	20	0	0	0	0	0	4
第4グループ	真 岡	4	91.18	90.17	46	47	0	0	2	1	1	0
	益 子	5	76.20	86.00	38	38	0	0	0	0	0	0
	真 岡 西	5	89.13	93.47	47	48	1	0	1	0	1	8
	し も つ け	5	94.00	91.87	30	30	0	0	0	0	0	8
第5グループ	小 山	4	93.88	93.51	49	51	0	0	2	0	2	0
	小 山 南	5	99.00	97.38	20	20	0	0	0	0	0	2
	小 山 東	4	91.88	91.22	40	40	0	0	0	0	0	0
	小 山 北	5	86.09	82.20	28	30	2	0	2	0	2	0
	小 山 中 央	4	78.00	77.25	26	26	0	0	0	0	0	1
第6グループ	栃 木	5	86.03	89.08	54	53	0	0	0	1	-1	0
	栃 木 西	5	86.82	86.78	44	44	0	0	0	0	0	2
	壬 生	5	80.00	72.50	19	20	0	0	1	0	1	2
	栃 木 南	4	84.30	90.83	33	33	0	0	0	0	0	4
第7グループ	日 光	4	62.41	74.56	29	29	0	0	0	0	0	3
	鹿 沼	4	95.80	91.56	71	72	0	0	1	0	1	1
	今 市	4	91.28	91.75	42	43	0	0	2	1	1	0
	鹿 沼 東	4	94.59	94.93	46	46	0	0	0	0	0	2
	粟 野 西 方	4	97.00	98.01	17	16	0	1	0	1	-1	1
	鹿 沼 中 央	4	70.69	82.98	30	30	0	0	0	0	0	1
	今 市 き ぬ	4	92.50	93.33	30	30	0	0	0	0	0	1
第8グループ	足 利	4	72.09	75.15	43	44	1	0	1	0	1	0
	足 利 東	4	69.80	73.37	60	63	1	0	3	0	3	9
	足 利 西	4	78.33	76.24	15	15	0	0	0	0	0	0
	足 利 わ た ら せ	4	87.65	91.25	29	29	0	0	0	0	0	0
第9グループ	佐 野	4	92.10	88.45	57	60	0	0	4	1	3	0
	葛 生	5	86.70	88.98	36	39	0	0	3	0	3	0
	田 沼	4	92.41	89.53	42	42	0	0	0	0	0	0
	佐 野 東	5	73.92	78.27	23	23	0	0	0	0	0	0
	岩 舟	4	82.70	82.88	26	26	0	0	0	0	0	1
	5 0 R C		85.37	86.36	1901	1952	10	3	67	16	51	75